

(別紙 1-1・1-2)  
2020 年度の事業報告書  
2020 年 1 月 1 日から 2020 年 12 月 31 日まで  
特定非営利活動法人日本芸術家協会

1 事業の報告

2020 年度（令和 2 年度）の事業活動報告として、東京都美術館の第 43 回 JAG 公募展（本展）と 2020 春季 JAG 展&小品展が事業の主展覧会である。この活動を推進すべく、各準備、印刷物のツール揃えもすべて完了し、スタンバイ状態であったが、国内の新型コロナウイルス感染症状況によって一変してしまった。

春の 2020 春季 JAG 展&小品展は一般・会員ともに出品募集、申込みも進行した段階で、不本意ながら中止を余儀なく決定した。

会員有志による絵画教室、スケッチ会、デッサン教室など、担当する熱意あるメンバーの地道なボランティア活動により、地域への貢献と普及活動を支えてきたが、コロナ禍にあって、こちらも感染防止・活動自粛により、全スケジュールに制約を受ける事になった。

作品制作は個人活動と捉えられがちだが、展覧会出品の意義は会員間のコミュニケーションや一般入場者に作品を観ていただく事による自己啓発が大きな文化活動の根幹である。

結論として、コロナ禍の沈静、終息を願うばかりである。また会の事業そのものの運営についても今期の特殊な事情を考慮いただきたい。

尚、納付済会員の会費は次年度への繰越し扱を周知。通常経費分の補填維持費納付とする事も周知。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

注) コロナ禍によるすべての事業項目への影響により、細部までの掲載ができない事を考慮願いたい。

事業名	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	活動計算書の 事業費の金額 (単位：千円)
① 展覧会の 開催事業	2020 春季 JAG 展&小品 展。 コロナ禍で中止	(A) 4 月 7 日-13 日 (B) 横浜市民ギャラリー あざみ野 (C) 開催中止	(D) 一般、会員 (E) 準備終了後、中止	75
	第 43 回 JAG 展。公募展と して一般より作品を募 り、会員と共に芸術文化 への研鑽をはかる。コロ ナ禍で中止	(A) 11 月 9 日-15 日 (B) 東京都美術館（上野） (C) 開催中止	(D) 公募、会員 (E) 準備中途、中止	47
② 普及事業 コロナ禍 状況判断 不定期	絵画教室 人物画制作特別企画 コロナ禍、不定期	(A) 毎月 1 回開催 (B) 横浜市民ギャラリーあざみ 野 (C) 各回状況による	(D) 一般、会員 (E) 各回 コロナ禍、不定期 ※以下教材費実費等 別途	12
	スケッチ会 コロナ禍、状況判断	(A) 3/30 (B) 鶴間公園 (C) コロナ禍、他中止	(D) 一般、会員 (E) 都度中止判断	

↓ 次ページに

以下 コロナ禍で 詳細不掲載	絵画教室 水彩画同好会 絵画芸術を考える コロナ禍、不定期 状況判断	(A)各教室：金曜日と火曜日 (但、不定期) (B)青葉区文化センター、ア ートファラムあざみ野他 (C)各回、状況判断	(D)一般 (E)アートファラムあざみ 野、金曜日、火曜日 コロナ禍、状況判断 青葉区文化センター 金曜日、状況判断	
③ 広報啓発 事業	ホームページに展覧会開 催他、活動スケジュール 広報、および展覧会展示 全作品の写真掲載 コロナ禍で保留	(A)2020 春季 JAG 展、第 43 回 JAG 展出品作品を掲載、過去ログ作 品閲覧、コロナ禍保留 (B) <a href="https://www.jag-ten.jp">https://www.jag-ten.jp</a> (C)2 名	(D)会員、一般、公募 (E) SNS による多方面へ の認知、確認、応募のき っかけが、年々増えつつ ある。諸活動の有益なき っかけにしたい 今期コロナ禍で留保	85

(別紙-2)

2020年度特定非営利活動に係る事業会計財産目録

2020年12月31日現在

特定非営利活動法人日本芸術家協会

科目・摘要	金額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 (現金手許有高)	0		
普通預金 (みずほ銀行)	1,240,929		
郵便貯金	3,491,562		
前払い費用	140,000		
流動資産合計		4,872,491	
2 固定資産			
固定資産合計		0	
資産の部 合計			4,872,491
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金	0		
会費前受金	330,000		
源泉預り金	15,301		
流動負債合計		345,301	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債の部 合計			345,301
正味財産			4,527,190

(別紙-3)

## 2020年度特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表

2020年12月31日現在

## 特定非営利活動法人日本芸術家協会

科 目	金 額 (単位：円)		科 目	金 額 (単位：円)	
I 資産の部			II 負債の部		
1 流動資産			1 流動負債		
現金	0		預り金	0	
普通預金	1,240,929		会費前受金	330,000	
郵便貯金	3,491,562		源泉預り金	15,301	
前払い費用	140,000				
流動資産合計		4,872,491	流動負債合計		345,301
2 固定資産	0		2 固定負債	0	
固定資産合計		0	固定負債合計		0
			負債の部 合計		345,301
			III 正味財産の部		
			前期繰越正味財産	3,373,740	
			当期正味財産	0	
			増加額 (減少額)	1,153,450	
			正味財産合計		4,527,190
資産の部 合計		4,872,491	負債・正味財産の合計		4,872,491

(別紙-4)

2020年度 特定非営利活動に係る事業活動計算書  
 2020年1月1日～2020年12月31日まで(コロナ禍説明補足文付)  
 特定非営利活動法人日本芸術家協会

科 目	金 額 (単位：円)	
I 経常収益の部		
1 入会金・会費収益		
入会金(※前年払含まず)	30,000	
会費(※前年払含まず)	2,005,000	
利息	16	2,035,016
2 事業収益		
展覧会開催事業(春季展)※返金下記別枠	332,000	
展覧会開催事業(第43JAG展コロナ禍中止)	0	332,000
経常収益合計		2,367,016
II 経常費用の部		
1 事業費		
展覧会開催事業(春季展)※開催中止	75,549	
展覧会開催事業(43回JAG展)※中止	47,879	
普及事業	12,662	
広報啓発事業	85,103	221,193
2 管理費		
業務委託費(会計,事務局,HP,サーバ等)	484,699	
印刷費(本部)	27,250	
会議費	6,300	
事務用品費	36,374	
通信費	102,034	
旅費交通費	0	
雑費(コロナ禍事業中止返金分を含む)	335,716	
慶弔費	0	992,373
経常費用合計		1,213,566
当期経常増減額		1,153,450
III 経常外収益の部		
経常外収益合計		0
IV 経常外費用の部		
1 固定資産取得支出		0
経常外費用合計		0
当期正味財産増減額		1,153,450
前期繰越正味財産額		3,373,740
次期繰越正味財産額		4,527,190



監査報告書

令和3年3月11日

特定非営利活動法人  
日本芸術家協会  
理事長 納富 誠 殿

特定非営利活動法人  
日本芸術家協会  
監事 中野富夫  
監事 黒山久章  
\*捺印省略

特定非営利活動法人日本芸術家協会の令和2年度(令和2年1月1日～令和2年12月31日)の理事業務執行状況及び財産の状況について監査いたしましたので、次の通り報告いたします。

1 監査報告

・理事の業務執行状況

理事の業務執行状況が、法令その他の規則等に照らして妥当か否かを検討した。

・財産の状況

会計帳簿等を監査基準に基づき実査し、収入と支出の整合性、計算書類の正確性を検討した。

2 監査意見

・理事の業務執行状況

理事の業務執行に、法令その他の規則、定款に反する違法、不当なものはないことを認める。

・財産の状況

資金収支計算書、事業活動収支決算書は、関連する法令及び通知に従い、当協会の収入と支出の状況を正しく示しており、適正であることを認める。

以上